

《 緩和ケア 》

指標の説明

当院は、地域がん診療連携拠点病院であり、緩和ケアの提供体制が求められています。

入院患者に対して緩和ケアが提供される一貫した体制の一つとして緩和ケアにおけるスクリーニングを実施し、患者とその家族ががんと診断された時から身体的・精神心理的・社会的苦痛などに対して適切に緩和ケアを受け、こうした苦痛が緩和されること目指し取り組んでいます。

1. 苦痛のスクリーニング実施率

(対象患者における苦痛のスクリーニングを実施した割合)

★対象患者: がんと診断され、告知された患者

2. 苦痛のスクリーニングによる緩和ケア実践率

(苦痛のスクリーニング「あり」の患者に看護計画を立案または関わった記事入力がある患者の割合)

● 苦痛のスクリーニング実施率

指標の定義

1. 苦痛のスクリーニング実施率

= 苦痛のスクリーニング実施数 / がん患者の対象者数 × 100 (%)

	H28年
苦痛のスクリーニング実施率	92.6%

● 苦痛のスクリーニングによる緩和ケア実践率

指標の定義

1. 苦痛のスクリーニングによる緩和ケア実践率

= 苦痛のスクリーニング「あり」の患者への看護計画立案または入院時記事入力数 / 苦痛のスクリーニング「あり」の患者数 × 100 (%)

	H28年
苦痛のスクリーニングによる緩和ケア実践率	90.0%